

FACTORY AUTOMATION

面倒な配線機器選定、

三菱配電制御機器選定ソフトウェア

MELSELECT™

がサポートします!

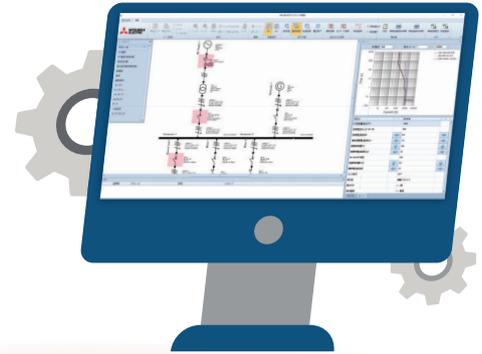
無 償 提 供

単線結線図の
作図が面倒...



短絡電流の計算を
簡単にしたい

機器選定が面倒...



そんなお悩みを解決します!

単線結線図の
簡単作図



ツールボックスからモジュールを
ドラッグ&ドロップして
作図
(DXF出力に対応)

短絡電流の
簡単計算



各種パラメータを
設定後、計算ボタンを
押すだけ

配線機器などの
自動選定



遮断器、電磁開閉器などの
機器や接続導体サイズを
自動選定

その他にも...

グローバル対応

- 日本語、英語など5か国語
- 日本: JIS電線
- 海外: IEC電線

報告書作成機能

- 機種選定結果や計算結果を
Microsoft® Wordで出力

動作特性曲線の描画

- 描画ボタンを押すことで簡単に
動作特性曲線の描画が可能
- DXF出力に対応

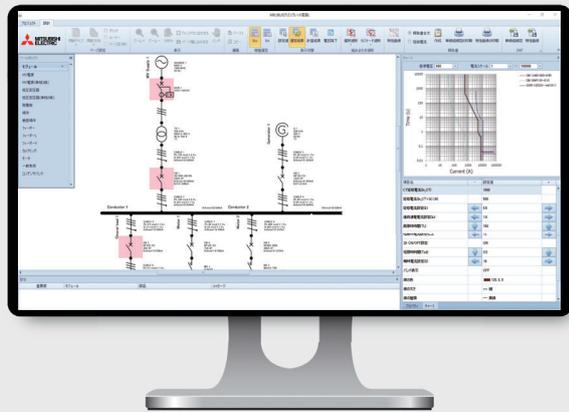
Microsoft、Word及び関連する名称並びにそれぞれのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

簡単かつ直観的に操作可能です！



作業画面

- 単線結線図を作成し、短絡電流計算を実行
- 単線結線図はDXF出力に対応



パラメータ設定画面

- 各種パラメータおよび選定条件を変更可能

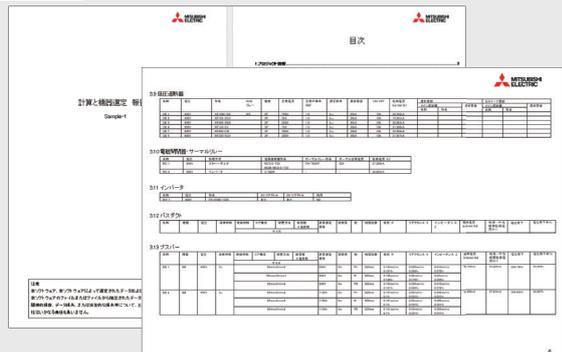
設定項目	設定値	単位
設定名	GABLE 5	
電線	電線	
設線長さ	5	m
導体材料(相線)	Cu	
導体材料(PE/FEN)	Cu	
絶縁材料	PVC	
電線の敷設方法	並	
相面積	248	mm ²
絶縁の厚さ	1	mm
絶縁厚さ	15.98	mm
相線径	3.204	mm
相線径	26.5	mm
抵抗/m	0.0764	mΩ/m
電感	0.377	mH/m
リアクタンス/m	0.092	mΩ/m
リアクタンス	0.46	mΩ
中性線設定		
相面積割合	100	%
電線/ケーブル	電線	
導体材料	Cu	
相面積	248	mm ²
絶縁厚さ	1	mm
抵抗/m	0.0764	mΩ/m
電感	0.377	mH/m
リアクタンス/m	0.092	mΩ/m
リアクタンス	0.46	mΩ

電線パラメータ画面



報告書作成

- 選定結果および計算結果の一覧を出力

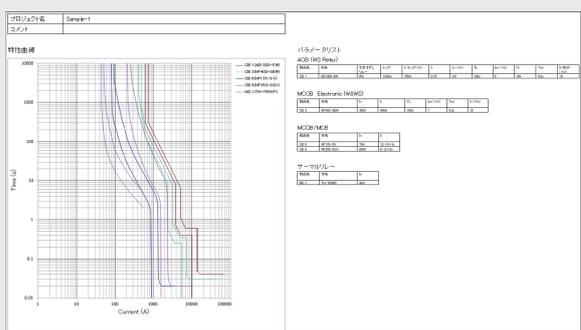


報告書



動作特性曲線の出力

- 最大10特性まで描画可能、DXF出力も可能



動作特性曲線および特性設定値

項目	推奨動作環境
オペレーティングシステム (OS)	Windows11
ソフトウェア実行環境	Microsoft .NET Framework 4.6
レポート出力ソフトウェア	Microsoft Word 2016 以降

登録機器	対応機種
過電流継電器	MELPRO-Dシリーズ、MELPRO-Sシリーズ
低圧遮断器	AE-SWシリーズ、WS-Vシリーズ、W&WSシリーズ
電磁開閉器	MS-Tシリーズ (S-T, TH-T)、MS-Nシリーズ (S-N, TH-N)
インバータ	FR-A800シリーズ

MELSELECTの公開に伴い、MELSHORT2の提供を以下の通り順次終了させていただきます。

▶▶ 新規ダウンロード終了:2026年5月

▶▶ サポート(技術照会等)終了:2026年12月

三菱電機FAサイト

三菱電機 FA

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。



こちらの二次元コードからお入りください。

三菱電機株式会社

〒100-8310東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa/

電話技術相談窓口

受付時間 月曜～金曜 9:00～19:00
土曜・祝日 9:00～17:00 (日曜・春季・夏季・年末年始の休日を除く)

対象機種	電話番号
低圧遮断器 ノーヒューズ遮断器/漏電遮断器/ MDUプレーカ/気中遮断器 (ACB) / サーキットプロテクタなど	052-719-4559

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い致します。

2025年12月作成

この印刷物は2025年12月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。